



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 里見 多一

(氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	23,193	10.1	3,722	17.2	4,222	12.9	2,398	20.3
26年3月期第1四半期	21,069	0.5	3,177	△4.0	3,740	△0.7	1,992	△3.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2,923百万円 (△53.1%) 26年3月期第1四半期 6,236百万円 (100.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	38.69	—
26年3月期第1四半期	32.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	163,294	118,680	61.0	1,605.31
26年3月期	165,914	117,672	59.5	1,591.71

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 99,529百万円 26年3月期 98,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.50	—	15.00	27.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	2.2	15,000	△2.6	17,000	△5.8	9,500	△6.3	153.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	66,302,262 株	26年3月期	66,302,262 株
27年3月期1Q	4,302,189 株	26年3月期	4,328,606 株
27年3月期1Q	61,991,464 株	26年3月期1Q	61,961,816 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	12
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	13
(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)における世界経済は、ウクライナや中東情勢など地政学的問題により緊張が高まっておりますが、消費の拡大などにより米国経済が堅調に推移するとともに、欧州経済もプラス成長で推移しております。アジア経済は中国経済の成長が鈍化しており、全般的に低調に推移しております。一方、国内経済は消費税率引上げによる消費低迷は見られるものの、懸念されたほどの落ち込みとはならず緩やかな回復基調で推移しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、依然厳しい状況に変わりはないものの、主要な供給先であります自動車業界では、日系自動車メーカーの競争力は回復基調にあり、もう一つの柱である鉄鋼業界も、海外進出を強化するなど、足もとの鉄鋼生産は堅調に推移している模様です。

このような状況において当社グループでは、ユーザーニーズにマッチした高品質、低コスト技術の提供に努めるとともに、海外需要を着実に捉えるため、北米、中国、ASEAN地域を中心に生産設備を増強しております。また、将来の市場優位性を確保するべく、さらなる新技術の創出を目指し、研究開発活動にも注力してまいります。

当グループの第1四半期の連結業績は、**売上高** 23,193百万円と前年同四半期に比べ2,124百万円(10.1%)の増収となりました。国内外ともに金属表面処理剤の需要が拡大するとともに、自動車部品生産の海外シフトに苦戦していた国内加工事業も回復基調となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同四半期に比べ薬品事業が8.8%、装置事業が27.2%、加工事業が8.7%の増収となる一方で、その他が△32.4%の減収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が10.1%、アジアが8.5%、欧米が18.2%とそれぞれ増収で推移しております。(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております)

営業利益は3,722百万円と前年同四半期に比べ545百万円(17.2%)の増益となりました。原材料費、燃料費等の高騰を受け、売上総利益は9,143百万円と842百万円(10.1%)の増益に留まりましたが、**販売費及び一般管理費**が5,420百万円と297百万円(5.8%)の小幅増となりました。この内訳は人件費が3.9%、経費が8.7%それぞれ増加し、主な増加要因には為替変動要因も含まれますが、海外賃金や減価償却費などの増加によるものであります。

経常利益は4,222百万円と前年同四半期に比べ481百万円(12.9%)の増益となりました。**営業外の収支**は499百万円の収入となり、前年同四半期に比べ△63百万円減少いたしました。主な要因は、受取配当金などが増加した一方で、為替差益から為替差損に転じたことによるものです。この結果、当第1四半期累計期間の**総資産経常利益率(ROA)**は2.6%(年換算10.4%)と前年同四半期に比べ0.1%増加いたしました。

四半期純利益は2,398百万円と前年同四半期に比べ405百万円(20.3%)の増益となりました。また、復興特別法人税の廃止により、国内会社の法人税率が若干低下いたしました。

以上の結果、営業利益以下の各利益は、第1四半期累計期間として過去最高益となりました。

【連結決算の概況】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期累計期間 (平成27年3月期)	23,193	3,722	4,222	2,398
前第1四半期累計期間 (平成26年3月期)	21,069	3,177	3,740	1,992
増減金額	2,124	545	481	405
増減率	10.1%	17.2%	12.9%	20.3%

【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、ASEANの一部の通貨を除き、概ね円安にシフトしております。損益計算書に与える影響額は、売上高で394百万円程度の増収、営業利益で68百万円程度の増益となっております。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益(営業利益)			
	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	9,903	10,770	867	8.8%	2,651	2,921	269	10.2%
装置事業	2,713	3,451	738	27.2%	108	227	118	108.7%
加工事業	7,931	8,619	688	8.7%	1,440	1,647	206	14.4%
その他	521	352	△169	△32.4%	76	22	△54	△70.3%
調整額(消去)	—	—	—	—	△1,100	△1,096	4	—
連結損益計算書計上額	21,069	23,193	2,124	10.1%	3,177	3,722	545	17.2%

① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は10,770百万円と前年同四半期に比べ867百万円(8.8%)の増収となり、営業利益は2,921百万円と269百万円(10.2%)の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。原材料費の高騰が続いておりますが、高付加価値剤へのシフトも推進しており、自動車・鉄鋼業界などで金属表面処理剤の需要が堅調に推移するとともに、海外でも中国、韓国、台湾、インドなどが増収で推移しております。

② 装置事業

外部顧客に対する売上高は3,451百万円と前年同四半期に比べ738百万円(27.2%)の増収となり、営業利益は227百万円と118百万円(108.7%)の増益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。当第1四半期では、自動車メーカー向け前処理設備の受注が順調に推移し増収増益となりましたが、先行きは採算性の低下が見込まれるなど事業環境は厳しさを増しております。

③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は8,619百万円と前年同四半期に比べ688百万円(8.7%)の増収となり、営業利益は1,647百万円と206百万円(14.4%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品の加工処理の需要回復から堅調に推移するとともに、海外でも北米、中国などで比較的好調に推移いたしました。海外主力のタイでは自動車生産の減産から減益となり、インドネシアも低調に推移しております。

④ その他

外部顧客に対する売上高は352百万円と前年同四半期に比べ△169百万円(△32.4%)の減収となり、営業利益は22百万円と△54百万円(△70.3%)の減益となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、運送事業などを営んでおります。運送事業、ビルメンテナンス事業は堅調に推移しておりますが、不動産賃貸事業などを営む連結子会社の持分法適用会社への移行に伴い減収減益となりました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間
減価償却費(有形固定資産)	776	832
設備投資額(有形固定資産)	983	1,483
研究開発費	508	524
有利子負債	5,779	697

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比較し 2,619 百万円減少し 163,294 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では現金及び預金が 3,148 百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が 827 百万円増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 671 百万円、無形固定資産が 1,054 百万円それぞれ減少いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し 3,627 百万円減少し 44,614 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では、短期借入金が 1,596 百万円、未払法人税等が 1,356 百万円、賞与引当金が 1,229 百万円それぞれ減少いたしました。

少数株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 1,007 百万円増加し 118,680 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 789 百万円、その他有価証券評価差額金の増加と為替換算調整勘定の減少により、その他の包括利益累計額が 149 百万円、少数株主持分が 122 百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 61.0%と前連結会計年度末と比較し 1.5%増加するとともに、1株当たり純資産は 1,605 円 31 銭と 13 円 60 銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(通期の見通し)

今後につきましては、国内経済は緩やかな回復傾向で推移しておりますが、政策誘導の側面もあり、その持続性は不透明な状況です。また、中東やウクライナなどの紛争や海洋資源をめぐる中国と周辺諸国の対立など、最近の国際的緊張の高まりは近年にないレベルとなっております。また、為替レートは円安傾向が持続することが予測されており、輸入原材料や燃料費の高騰により、国内会社の収益悪化も懸念されます。

このように先行き不透明な状況が続いておりますが、今後とも当社グループでは、原点回帰をスローガンとして先進性と独創性に秀でた表面改質技術の開発を進めるとともに、海外への設備投資を積極的に進め、企業体質の強化と収益の向上に努めてまいります。

通期の見通しにつきましては、当第1四半期累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているとの判断から変更はありません。

【通期連結業績(平成27年3月期)の見通し】

	平成27年3月期 (予想)	前期比	進捗率 (第1四半期)
売上高	102,000 百万円	2.2%	22.7%
営業利益	15,000 百万円	△2.6%	24.8%
経常利益	17,000 百万円	△5.8%	24.8%
当期純利益	9,500 百万円	△6.3%	25.2%

[通期業績予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。]

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の繰延税金資産が344百万円、退職給付に係る負債が972百万円それぞれ増加し、利益剰余金が627百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,005	34,857
受取手形及び売掛金	30,167	30,994
有価証券	3,649	4,147
商品及び製品	1,908	2,087
仕掛品	4,192	4,646
原材料及び貯蔵品	4,137	4,059
その他	4,091	4,923
貸倒引当金	△137	△159
流動資産合計	86,015	85,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,747	13,307
土地	15,375	14,459
その他(純額)	13,649	14,334
有形固定資産合計	42,772	42,101
無形固定資産		
	2,697	1,643
投資その他の資産		
投資有価証券	23,916	24,048
その他	10,643	10,073
貸倒引当金	△131	△128
投資その他の資産合計	34,428	33,993
固定資産合計	79,899	77,737
資産合計	165,914	163,294
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,538	14,797
短期借入金	1,680	83
1年内返済予定の長期借入金	360	159
未払法人税等	2,759	1,403
賞与引当金	2,396	1,167
その他	10,676	12,136
流動負債合計	32,412	29,748
固定負債		
長期借入金	2,108	454
退職給付に係る負債	10,313	11,264
その他	3,407	3,146
固定負債合計	15,829	14,865
負債合計	48,241	44,614

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,913	3,913
利益剰余金	86,546	87,335
自己株式	△3,623	△3,677
株主資本合計	91,396	92,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,203	6,943
繰延ヘッジ損益	3	2
為替換算調整勘定	1,176	582
退職給付に係る調整累計額	△135	△131
その他の包括利益累計額合計	7,247	7,397
少数株主持分	19,028	19,151
純資産合計	117,672	118,680
負債純資産合計	165,914	163,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	21,069	23,193
売上原価	12,767	14,049
売上総利益	8,301	9,143
販売費及び一般管理費	5,123	5,420
営業利益	3,177	3,722
営業外収益		
受取利息	36	48
受取配当金	190	226
受取賃貸料	80	84
為替差益	142	-
持分法による投資利益	145	206
その他	54	93
営業外収益合計	650	659
営業外費用		
支払利息	18	5
為替差損	-	83
その他	68	71
営業外費用合計	87	160
経常利益	3,740	4,222
特別利益		
固定資産売却益	6	4
特別利益合計	6	4
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	5	25
持分変動損失	-	91
その他	-	1
特別損失合計	5	120
税金等調整前四半期純利益	3,742	4,106
法人税等	1,290	1,324
少数株主損益調整前四半期純利益	2,451	2,782
少数株主利益	458	383
四半期純利益	1,992	2,398

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,451	2,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	831	766
為替換算調整勘定	2,677	△464
退職給付に係る調整額	-	3
持分法適用会社に対する持分相当額	276	△164
その他の包括利益合計	3,785	141
四半期包括利益	6,236	2,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,753	2,547
少数株主に係る四半期包括利益	1,483	375

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	9,903	2,713	7,931	20,547	521	21,069	—	21,069
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	321	48	40	410	318	728	△728	—
計	10,224	2,761	7,971	20,957	840	21,798	△728	21,069
セグメント利益	2,651	108	1,440	4,201	76	4,278	△1,100	3,177

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,100百万円には、セグメント間取引消去43百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,144百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	10,770	3,451	8,619	22,841	352	23,193	—	23,193
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	326	24	11	362	257	620	△620	—
計	11,096	3,476	8,630	23,204	610	23,814	△620	23,193
セグメント利益	2,921	227	1,647	4,796	22	4,819	△1,096	3,722

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,096百万円には、セグメント間取引消去84百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,180百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成27年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	23,193				23,193
売上総利益	9,143				9,143
営業利益	3,722				3,722
経常利益	4,222				4,222
税金等調整前当期純利益	4,106				4,106
当期純利益	2,398				2,398
総資産	163,294				—
純資産	118,680				—

平成26年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	25年4月～25年6月	25年7月～25年9月	25年10月～25年12月	26年1月～26年3月	25年4月～26年3月
売上高	21,069	25,291	24,997	28,436	99,793
売上総利益	8,301	9,351	9,593	9,481	36,728
営業利益	3,177	4,037	4,250	3,927	15,393
経常利益	3,740	4,642	4,975	4,687	18,046
税金等調整前当期純利益	3,742	5,162	4,938	4,572	18,415
当期純利益	1,992	2,820	3,046	2,283	10,142
総資産	152,175	160,974	164,610	165,914	—
純資産	105,959	110,887	113,973	117,672	—

平成25年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	24年4月～24年6月	24年7月～24年9月	24年10月～24年12月	25年1月～25年3月	24年4月～25年3月
売上高	20,956	23,445	21,631	23,885	89,919
売上総利益	8,153	8,258	8,203	8,184	32,800
営業利益	3,311	3,312	3,357	3,164	13,146
経常利益	3,768	3,648	3,939	3,823	15,179
税金等調整前当期純利益	3,790	3,581	4,193	3,795	15,361
当期純利益	2,065	1,897	2,443	2,058	8,463
総資産	136,176	138,233	139,847	146,739	—
純資産	89,643	90,135	93,488	100,737	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
薬品事業	日本	6,471	6,817	345	5.3%	1,928	2,092	163	8.5%
	アジア	3,186	3,698	511	16.1%	600	704	103	17.3%
	欧米	244	254	9	3.9%	87	105	18	20.9%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	321	326	4	1.5%	35	19	△15	△44.4%
	計	10,224	11,096	872	8.5%	2,651	2,921	269	10.2%
装置事業	日本	1,385	2,239	853	61.6%	34	166	131	378.1%
	アジア	1,327	1,211	△115	△8.7%	42	11	△30	△72.1%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	48	24	△23	△48.6%	31	48	16	52.1%
	計	2,761	3,476	714	25.9%	108	227	118	108.7%
加工事業	日本	5,090	5,343	252	5.0%	1,022	1,186	163	16.0%
	アジア	1,842	2,060	218	11.8%	275	267	△8	△2.9%
	欧米	998	1,215	217	21.7%	118	170	52	44.1%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	40	11	△28	△71.1%	24	22	△1	△5.4%
	計	7,971	8,630	659	8.3%	1,440	1,647	206	14.4%
報告セグメント計		20,957	23,204	2,246	10.7%	4,201	4,796	594	14.2%
その他	日本	420	315	△104	△24.8%	46	△10	△57	△122.8%
	アジア	101	36	△65	△64.1%	30	32	2	8.1%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	318	257	△60	△19.1%	0	0	0	—
	計	840	610	△230	△27.4%	76	22	△54	△70.3%
合計		21,798	23,814	2,016	9.2%	4,278	4,819	540	12.6%
調整額		△728	△620	108	14.8%	△1,100	△1,096	4	0.4%
連結損益計算書計上額		21,069	23,193	2,124	10.1%	3,177	3,722	545	17.2%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	14,449	15,830	1,380	9.6%	3,082	3,489	407	13.2%
アジア	6,465	7,014	549	8.5%	878	967	89	10.2%
欧米	1,245	1,470	225	18.1%	205	275	70	34.3%
合計	22,160	24,316	2,155	9.7%	4,165	4,732	566	13.6%
調整額	△1,091	△1,122	△31	△2.8%	△987	△1,009	△21	△2.2%
連結損益計算書計上額	21,069	23,193	2,124	10.1%	3,177	3,722	545	17.2%

(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)

平成27年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	9,918				9,918
売上総利益	3,911				3,911
営業利益	1,323				1,323
経常利益	2,207				2,207
税金等調整前当期純利益	2,201				2,201
当期純利益	1,541				1,541
総資産	86,557				—
純資産	62,211				—

平成26年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	25年4月～25年6月	25年7月～25年9月	25年10月～25年12月	26年1月～26年3月	25年4月～26年3月
売上高	9,486	10,573	10,237	10,179	40,476
売上総利益	3,792	3,849	4,197	3,889	15,728
営業利益	1,263	1,290	1,590	1,193	5,338
経常利益	1,984	1,848	1,892	2,296	8,021
税金等調整前当期純利益	1,981	1,840	1,837	2,183	7,842
当期純利益	1,298	1,205	1,203	1,656	5,363
総資産	81,947	85,402	86,049	85,242	—
純資産	57,395	59,267	60,612	61,530	—

平成25年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	24年4月～24年6月	24年7月～24年9月	24年10月～24年12月	25年1月～25年3月	24年4月～25年3月
売上高	10,098	10,219	9,577	9,212	39,107
売上総利益	4,108	3,816	3,840	3,635	15,401
営業利益	1,560	1,204	1,288	1,143	5,196
経常利益	2,102	2,119	1,610	2,176	8,008
税金等調整前当期純利益	2,041	2,117	1,852	1,946	7,958
当期純利益	1,336	1,385	1,215	1,497	5,435
総資産	72,881	75,697	77,177	80,937	—
純資産	50,755	51,859	53,362	56,353	—